国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

もがみがわ 中流 上流
緊急治水対策プロジェクト

記者発表資料

令和３年７月３０日
国土交通省東北地方整備局
山形河川国道事務所
新庄河川事務所

令和２年７月豪雨から１年
～最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクトの進捗状況～

〇令和２年７月豪雨から１年が経過するにあたり、災害発生から現在までの災害復旧と河川整備の実施概要について発表します。
〇被災した堤防や護岸等の復旧は、全体２５箇所（国管理区間）全てで、工事に着手しています。
〇浸水被害の軽減等を目指して緊急治水対策プロジェクトに取り組んでおり、主要対策の河道掘削は、目標掘削量約９０万m3（概ね７年間）に対して、今年度は約２５万m3（目標値の約３割）の掘削を工事中です。
〇今後とも地域と連携しながらプロジェクトを推進し、安全で安心できる地域づくりを目指します。

■最上川上流（山形河川国道事務所管内）の主要事業
〇河道掘削
・村山市～大江町の各地区において河道掘削を実施中。全体量約２５万m3のうち本年度は約１７万m3の掘削を予定。
〇村山市：長島地区堤防整備
・本年度から暫定堤防のかさ上げ工事に着手し、令和４年度に完成予定。
〇河北町：押切地区・溝延地区堤防整備
・本年度は測量及び調査設計業務等を実施中。引き続き築堤工事着手に向けて進捗を図る。
〇大江町：百目木地区
・本年度は測量及び調査設計業務等を実施中。引き続き築堤工事着手に向けて進捗を図る。
〇村山市：大久保遊水地（既設）の改良
・本年度は調査設計等を実施中。引き続き改良工事着手に向けて進捗を図る。
〇村山市：大淀分水路整備
・本年度は各種調査を実施中。引き続き調査設計及び工事着手に向けて進捗を図る。

■最上川中流（新庄河川事務所管内）の主要事業
〇河道掘削
・戸沢村～大石田町の各地区において河道掘削を今後実施。全体量６５万m3のうち本年度は約８万m3の掘削を予定。
〇大蔵村：白須賀地区堤防整備
・本年度に暫定堤防のかさ上げ工事に着手。
〇大石田町：横山地区・大石田地区堤防整備
・本年度は測量及び調査設計業務等を実施。

■その他
〇「令和2年7月豪雨」洪水被害の記憶を風化させない各種取り組みを実施中。
・特設WEBサイト開設
・小学生向け防災講座
・巡回パネル展
・大江町まるごとまちごとハザードマップ
・雨展
・マイタイムライン講習会

《発表記者会》山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部、酒田記者クラブ、
鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙

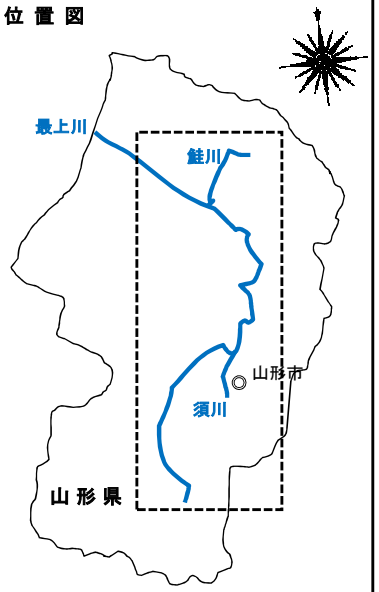
問い合わせ先
○国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所 TEL　０２３－６８８－８４２１（代） 副所長（河川）小出（こいで）　博（ひろし） ○国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所 TEL　０２３３－２２－０２５１（代） 副所長（河川）山影（やまかげ）　修司（しゅうじ）

最上川中流・上流 緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～

○令和２年７月豪雨により甚大な被害が発生した最上川水系では、河川整備に併せ、地域の主産業（農業等）や豪雪地域などの地域特性を踏まえた農地・農業水利施設の活用や雪対策と連携した高床化などによる対策を組み合わせた流域治水を推進することで、令和２年７月豪雨＜中上流部で戦後最大＞及び昭和４４年洪水（低気圧）＜下流部で戦後最大＞と同規模の洪水に対して、国管理区間での氾濫を防止するとともに流域での浸水被害の軽減を図ります。

位置図



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○河川区域での対策

・河道掘削、堤防整備、分水路整備、遊水地改良 等

○集水域での対策

・砂防堰堤等の整備
・雨水幹線の整備、貯留管
・利水ダム等２５ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、山形県、東北電力(株)、土地改良区など）
・森林整備・治山対策・水田貯留（田んぼダム）
・農業用排水機場等の整備
・下水道施設（処理場等）の耐水化

■被害対象を減少させるための対策

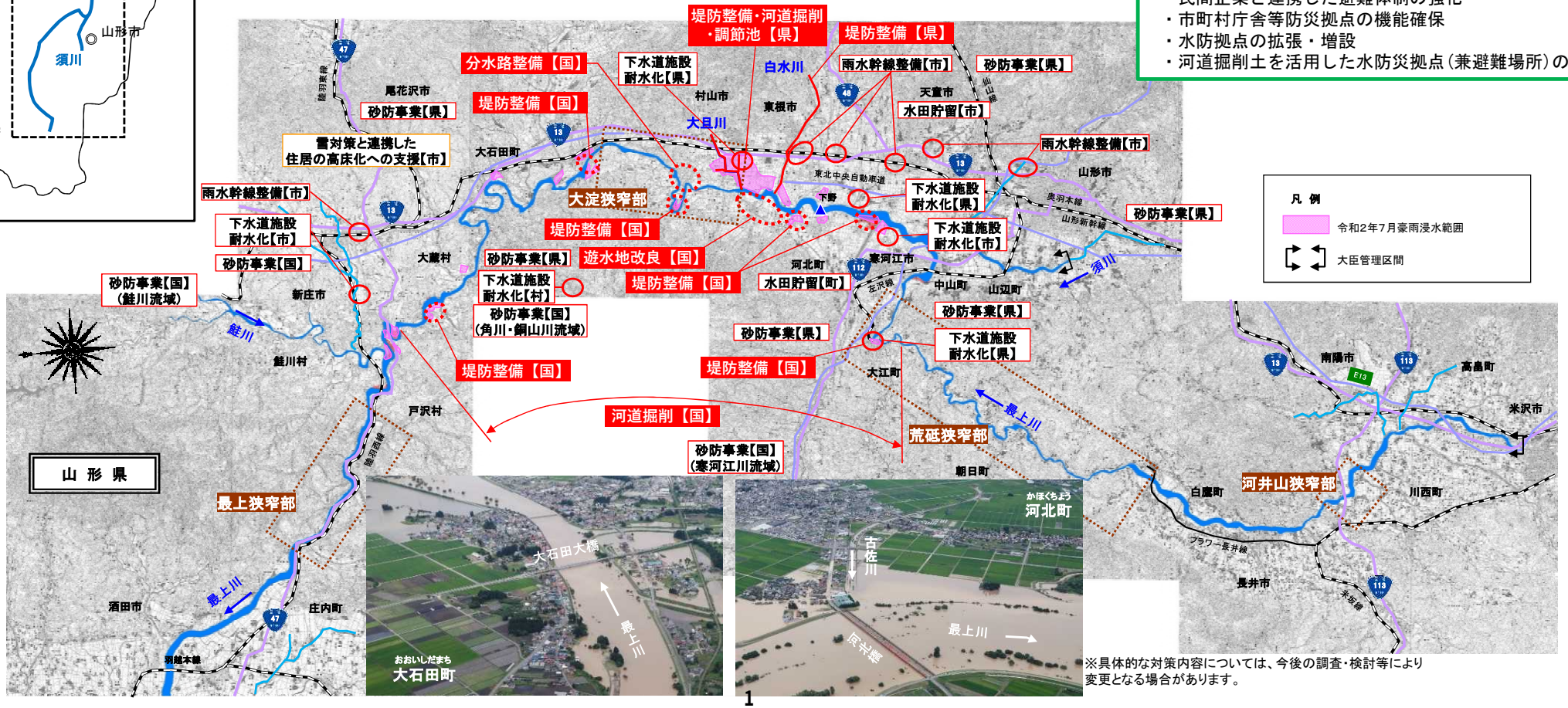
○氾濫域での対策

・災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
・土地利用規制・誘導（災害危険区域等）
・家屋移転、かさ上げ補助制度の創設
・雪対策と連携した氾濫被害の軽減（高床住宅等）

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○氾濫域での対策

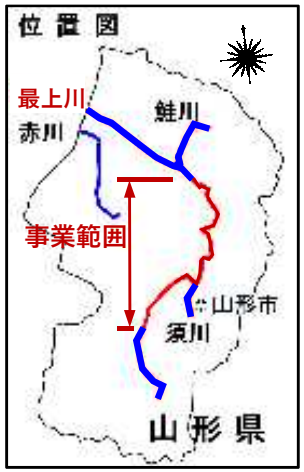
・水害リスク空白域の解消
・危機管理型水位計の設置
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
・R2.7出水の課題を受けたタイムラインの改善
・流域自治体との洪水対応演習
・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
・メディアと連携による洪水情報の提供
・まるごとまちごとハザードマップの促進
・広域連携による避難態勢の強化
・民間企業と連携した避難体制の強化
・市町村庁舎等防災拠点の機能確保
・水防拠点の拡張・増設
・河道掘削土を活用した水防災拠点（兼避難場所）の整備



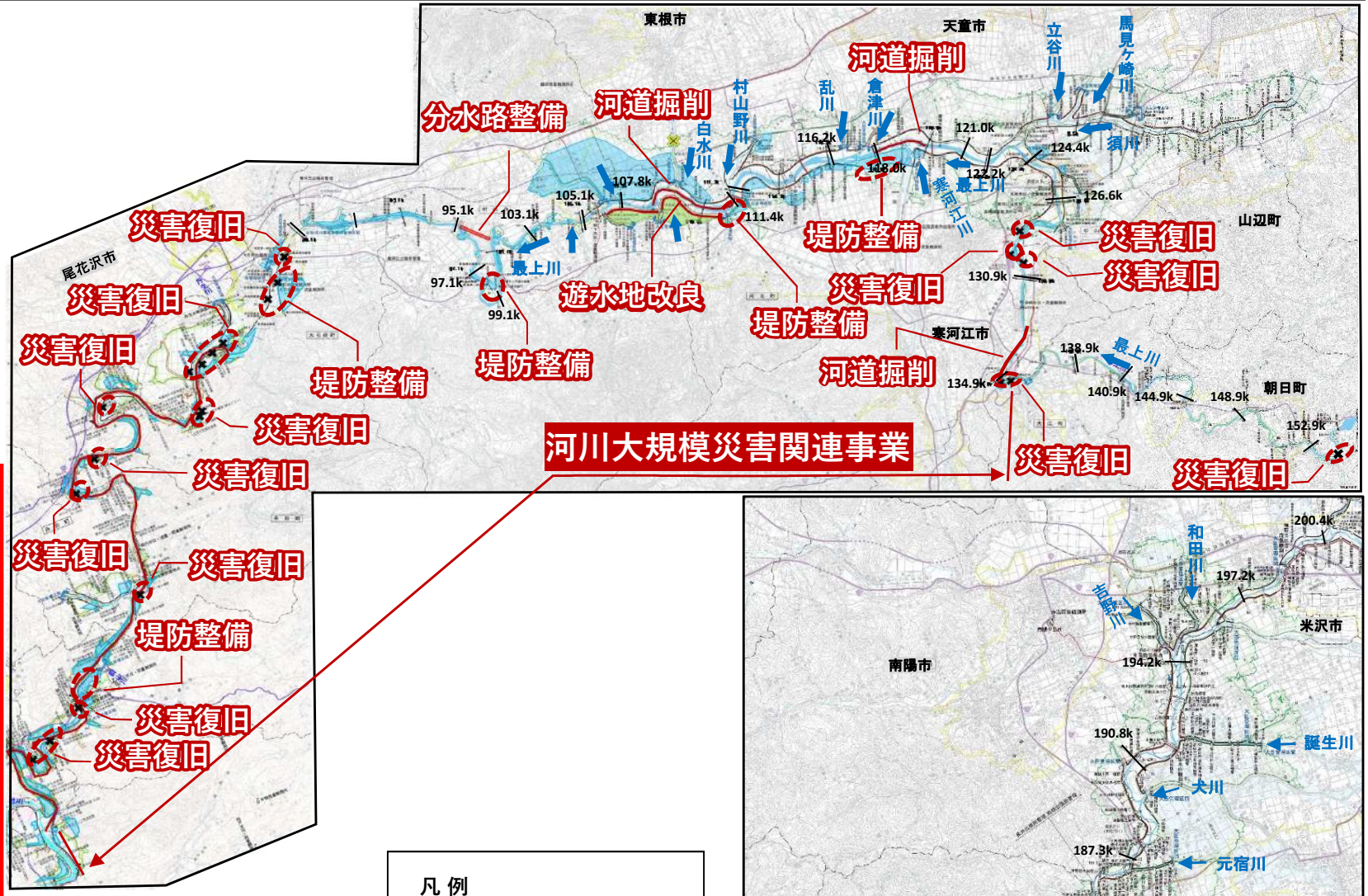
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

「最上川緊急治水対策プロジェクト」

○令和2年7月豪雨により、甚大な被害が発生したことを踏まえ、最上川中流～上流において、国、県、市町村が連携し、被災した箇所において、集中的に再度災害防止対策を実施します。事業の実施にあたっては、地域の皆様と調整しながら進めてまいります。

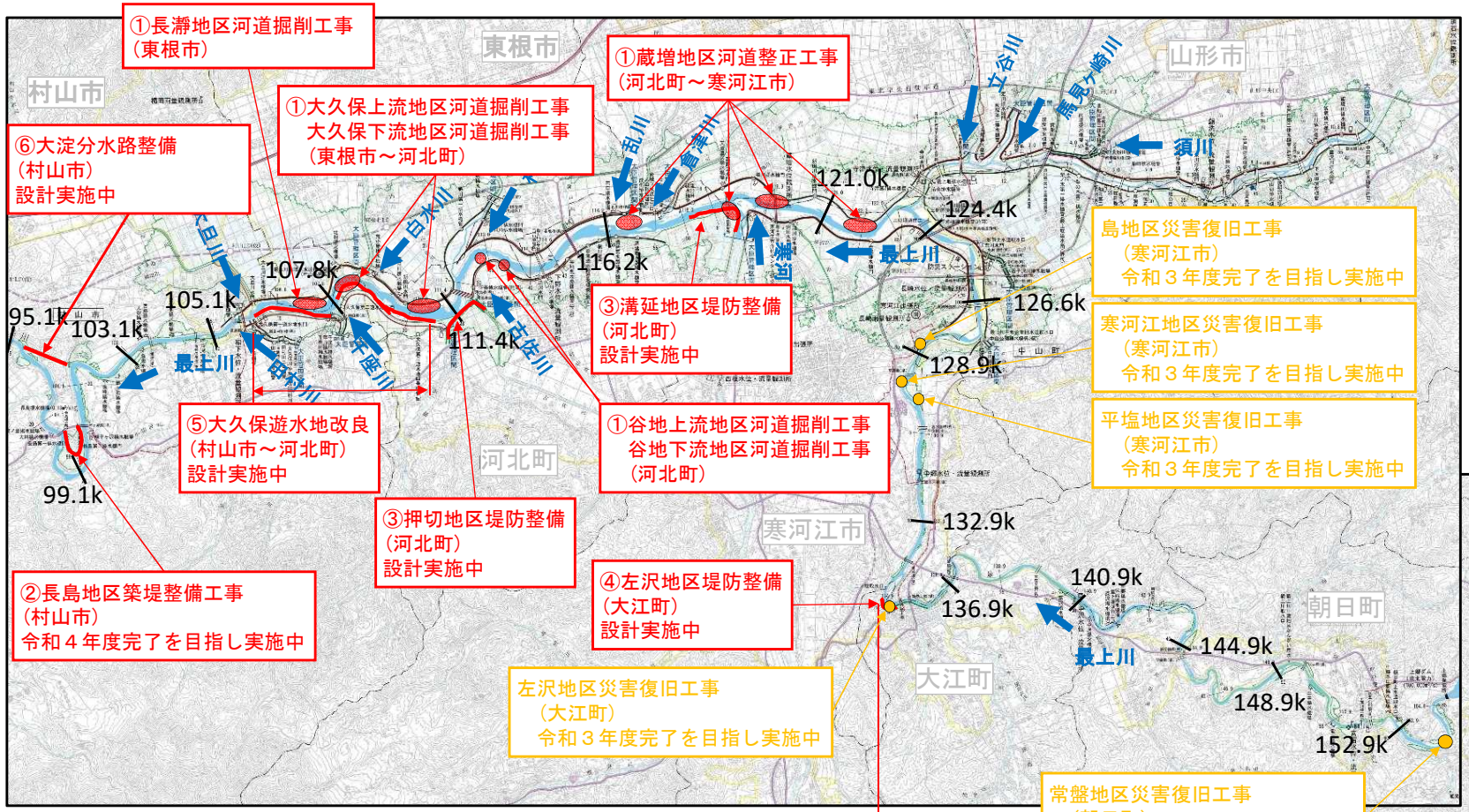


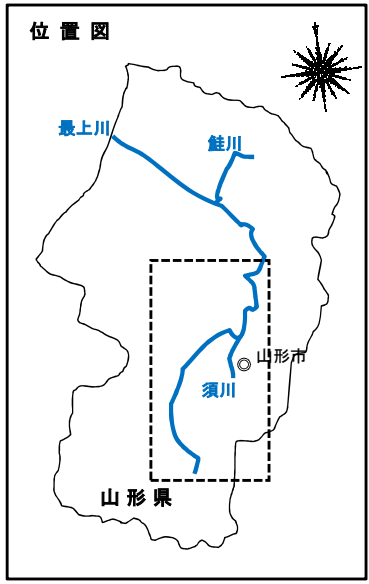
■全体事業費　約555億円（国管理区間）
■事業種別
○災害復旧
　最上川中流
　　全体事業費　約44億円
　　事業期間　令和2年度～令和3年度
　最上川上流
　　全体事業費　約11億円
　　事業期間　令和2年度～令和3年度
○大規模災害
　最上川中流
　　全体事業費　約146億円
　　事業期間　令和2年度～令和11年度
　最上川上流
　　全体事業費　約354億円
　　事業期間　令和2年度～令和11年度



凡例
- 堤防決壊箇所（県管理）
- 堤防・護岸等被災箇所
- 改良事業箇所（築堤・掘削等）
- 大臣管理区間
- 令和2年7月豪雨浸水範囲

緊急治水対策プロジェクト　主要事業箇所（R2～R3年度実施分）



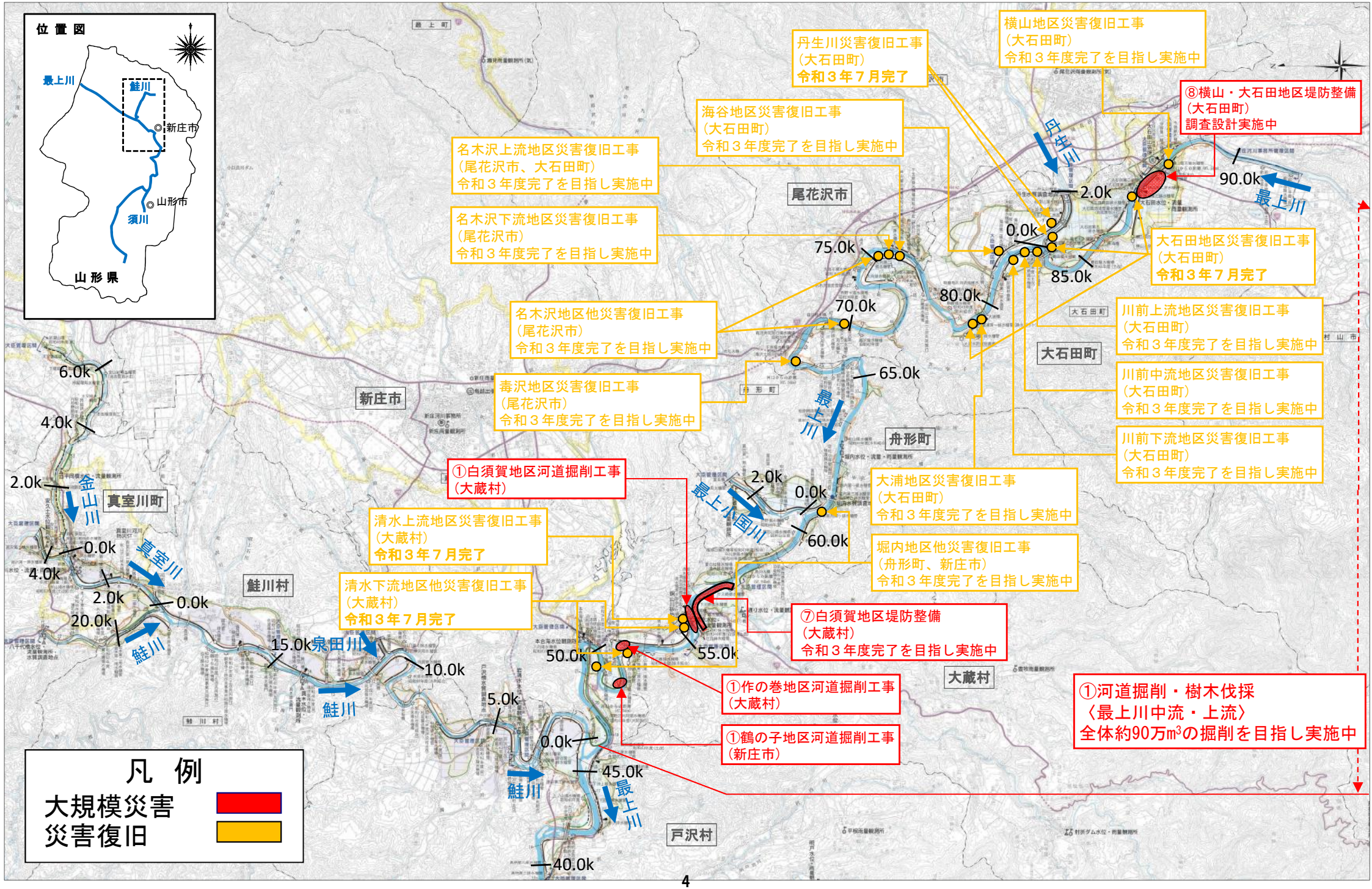


凡　例

大規模災害

災害復旧

緊急治水対策プロジェクト　主要事業箇所（R2～R3年度実施分）



①　河道掘削

〇最上川本川で「河道掘削」に着手し、現在推進中。全体計画約９０万㎥のうち、
　本年度は約２５万㎥（約３０％）【山形：約１７万㎥、新庄：約８万㎥】の掘削を目指し施工中。令和７年度完成予定。

工事状況



最上川上流長瀞地区河道掘削工事



最上川上流谷地下流地区河道掘削工事

② 長島（ながしま）築堤

○河川からの氾濫を防止するため「堤防整備」に着手し、現在推進中。
　全延長約1,360mのうち、本年度は約430m（約30%）の完成を目指し、施工中。
　令和４年度完成予定。

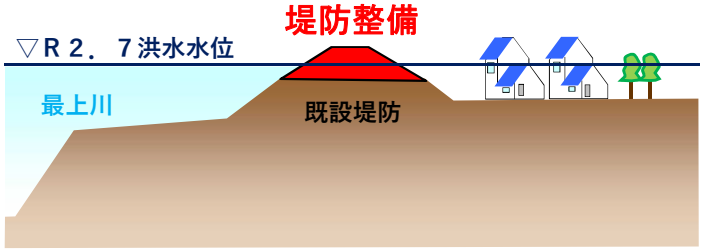
施工前



施工中



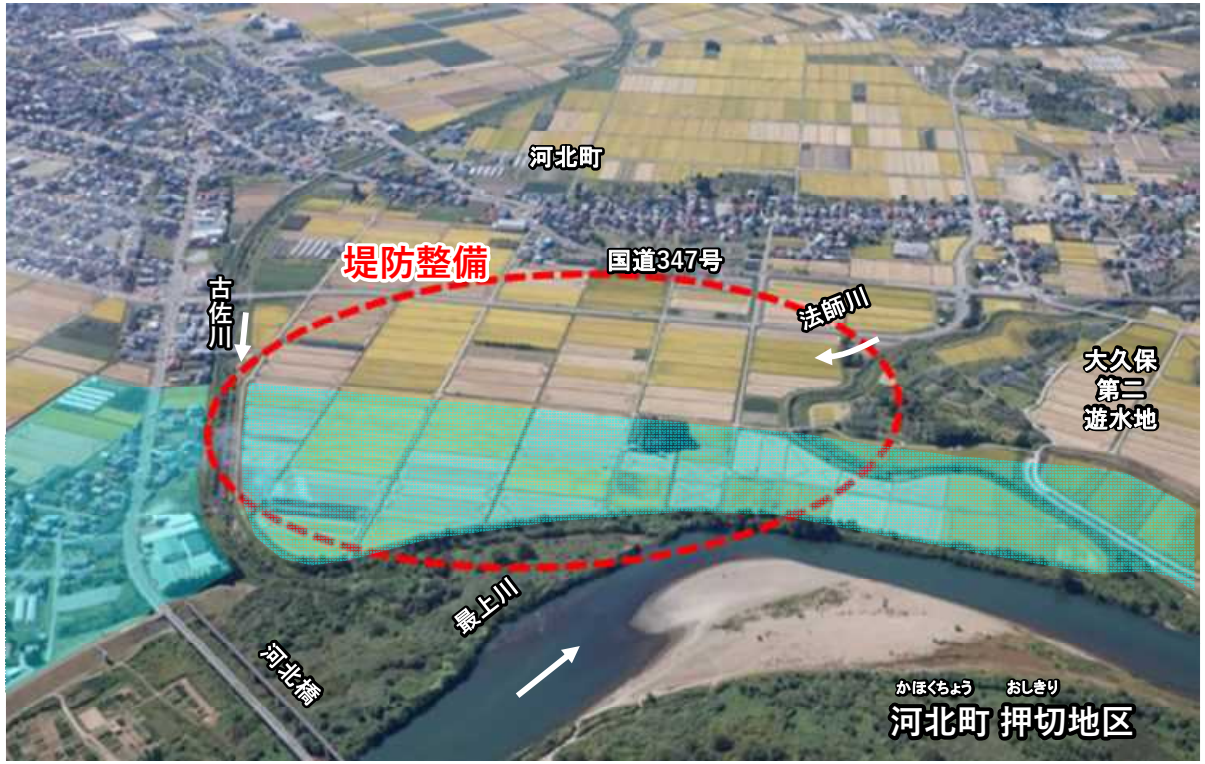
堤防整備イメージ





③　押切（おしきり）築堤　溝延（みぞのべ）築堤

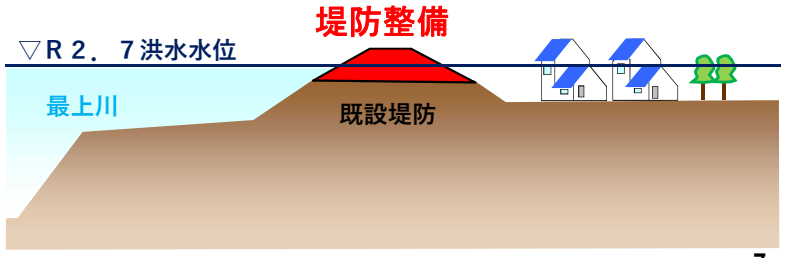
○河川からの氾濫を防止するため「堤防整備」を実施。
　早期の工事着手に向け調査検討の進め方などについて、地元説明会を開催。
　堤防設計に関する測量及び設計を実施中。





整備箇所
令和2年7月 浸水範囲

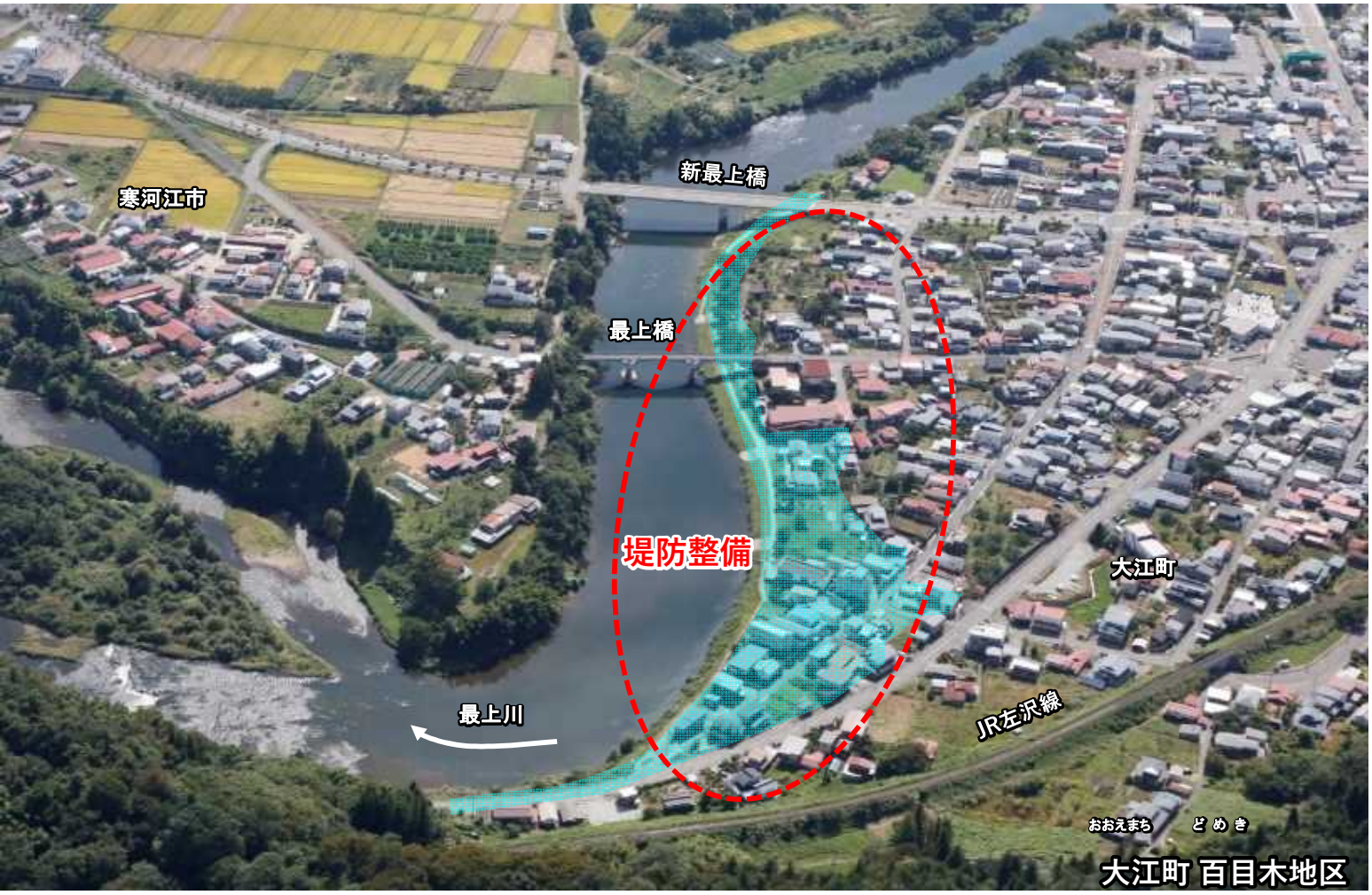
堤防整備イメージ





④　左沢（百目木）築堤

○河川からの氾濫を防止するため「堤防整備」を実施。
　早期の工事着手に向け調査検討の進め方などについて、地元説明会を開催。
　堤防設計に関する測量及び設計を実施中。



整備箇所
令和2年7月 浸水範囲



区長代表説明会開催状況



地元説明会開催状況

⑤　大久保遊水地改良

○下流区間の河川水位を低減させるため「遊水地改良」を実施。
　早期の工事着手にむけ、測量及び地質調査を実施中。



⑥　大淀放水路（おおよど）

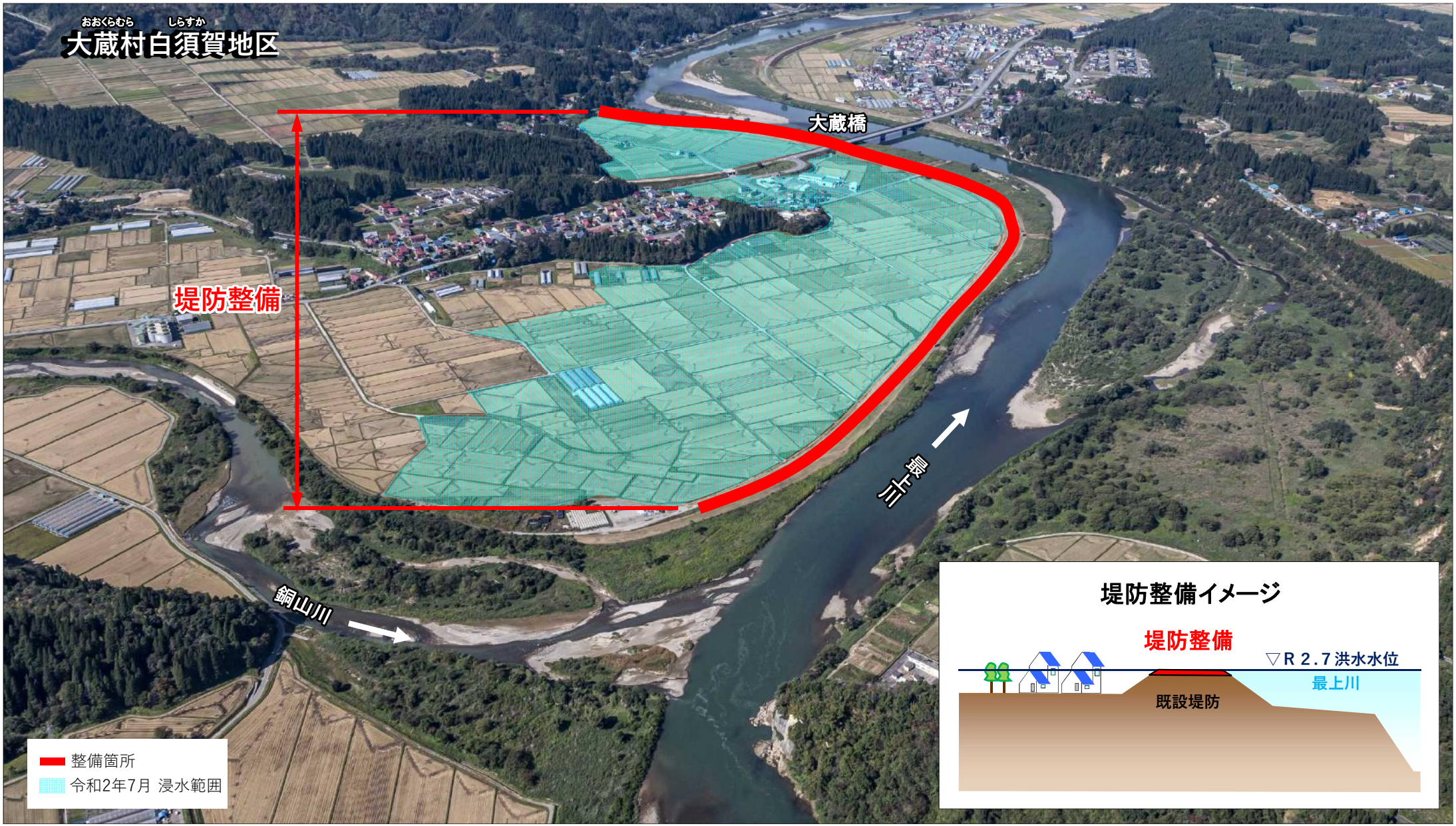
○洪水流下のネック箇所となる大淀地区に「分水路整備」を実施。
　早期の工事着手にむけ、測量及び設計を実施中。



※分水路の法線・断面等は、今後の詳細検討により決定します。

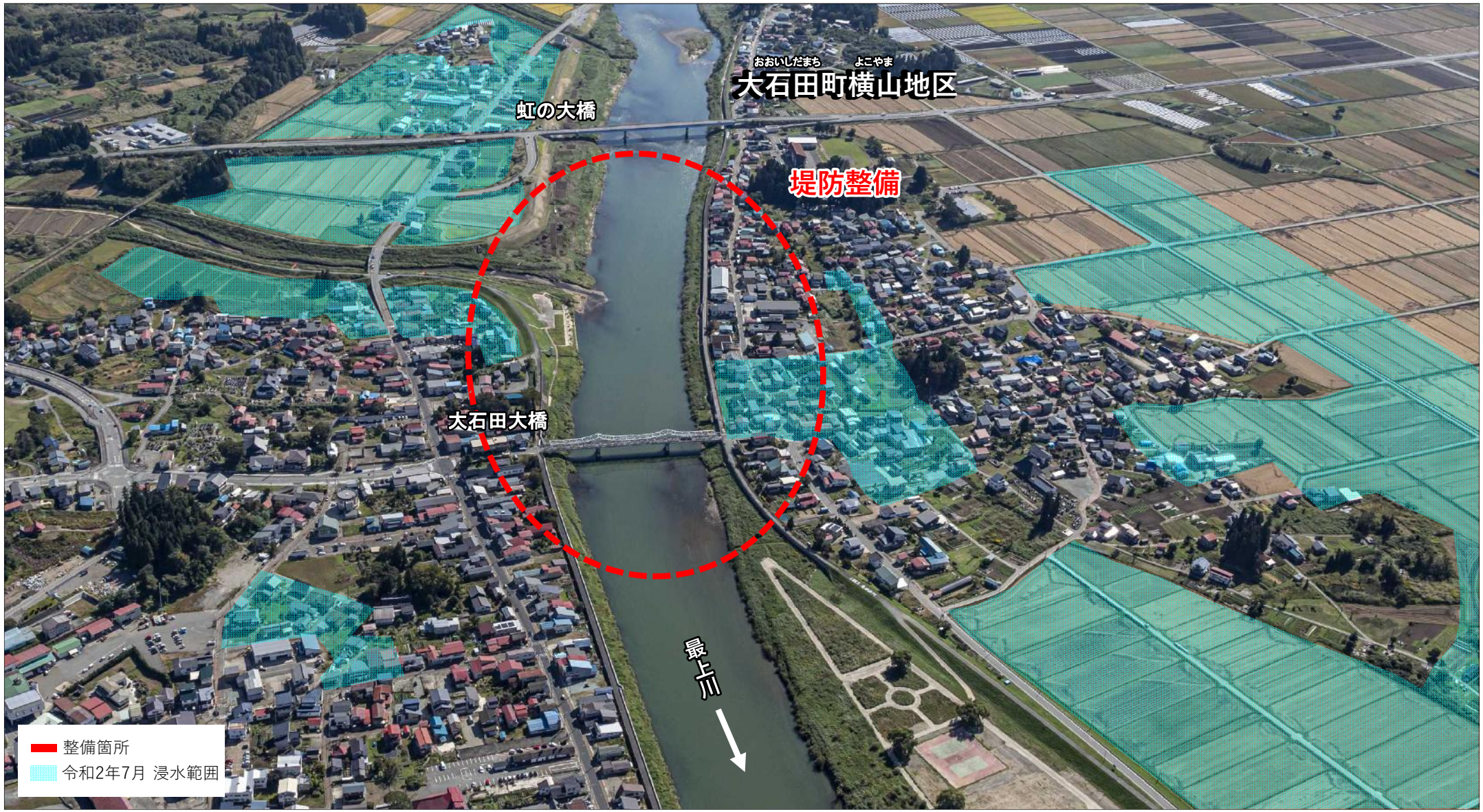
⑦　白須賀築堤

○河川からの氾濫を防止するため「堤防整備」を実施。



⑧　横山（よこやま）・大石田（おおいしだ）築堤

○河川からの氾濫を防止するため「堤防整備」を実施。
　早期の工事着手に向け、測量及び調査設計を実施中。



○　公共土木施設災害の復旧状況（河川災害）

○最上川本川・支川の災害復旧工事を２５箇所で施工中。令和３年度完成予定。

平塩地区

施工前



施工中



岩ヶ袋地区

施工前



施工状況



○　公共土木施設災害の復旧状況（河川災害）

大石田地区

施工状況

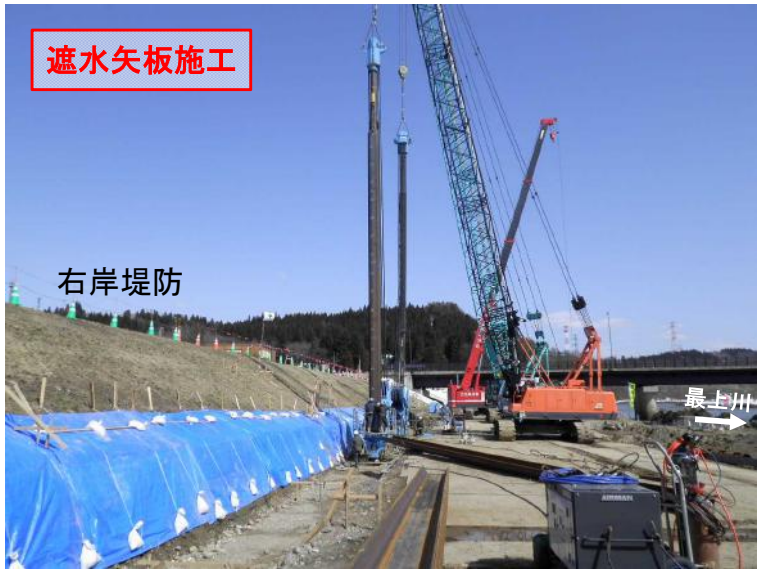


進捗状況



清水地区

施工状況



進捗状況



最上川中流･上流緊急治水対策プロジェクト進捗状況（ソフト対策）

特設WEBサイト開設

緊急治水対策プロジェクトの内容や取組み状況を紹介しています。

（http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/project/）



まるごとまちごとハザードマップ 痕跡表示

令和2年7月豪雨での洪水被害の記憶を風化させないため、浸水被害のあった地区に痕跡看板を設置しました。（大江町百目木地区）





小学生向け防災講座

自分達が住む地域の水害の可能性や、洪水への事前の備え避難の重要性、についての防災授業を行いました。（7月9日 河北町立溝延小学校）







雨展

身近な存在の「雨」について、雨の不思議や大切さを紹介する展示を行いました。東北では初開催となりました。（7/2～7/17）

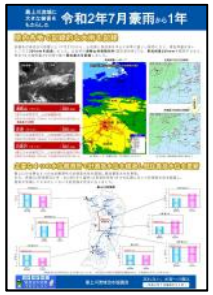




巡回パネル展

水害からの備えを忘れないよう、令和2年7月豪雨の振り返りとして巡回パネル展を開催中です。







マイタイムライン 講習会

5月23日、河北町押切地区の公民館で講習会を開催し、自ら命を守るための避難行動計画を作成する重要性について確認しました。





（参考）　最上川流域治水協議会設立

最上川流域治水協議会

最上川流域治水協議会は、国・県・市町村等で構成され、令和２年７月豪雨や令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、流域のあらゆる関係者の協働により流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的とし、**令和２年９月１５日に設立**しました。

協議会では、山形県内に甚大な被害が発生した**令和２年7月洪水の再度災害防止を目的とした「最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」**を策定し、推進していきます。



第1回協議会　令和2年9月15日

最上川流域治水協議会　構成機関

・山形市
・米沢市
・鶴岡市
・酒田市
・新庄市
・寒河江市
・上山市
・村山市
・長井市
・天童市
・東根市
・尾花沢市
・南陽市
・山辺町
・中山町
・河北町
・西川町
・朝日町
・大江町
・大石田町
・金山町
・最上町
・舟形町
・真室川町
・大蔵村
・鮭川村
・戸沢村
・高畠町
・川西町
・小国町
・白鷹町
・飯豊町
・三川町
・庄内町
・遊佐町

・最上広域市町村圏事務組合
・農林水産省東北農政局
　西奥羽土地改良調査管理事務所
・林野庁東北森林管理局 山形森林管理署
・国立研究開発法人 森林研究・整備機構
　森林整備センター　東北北海道整備局
・気象庁 山形地方気象台
・山形県 防災くらし安心部 防災危機管理課
・山形県 農林水産部 農村整備課
・山形県 農林水産部 森林ノミクス推進課
・山形県 県土整備部 都市計画課
・山形県 県土整備部 下水道課
・山形県 県土整備部 河川課
・山形県 県土整備部 砂防・災害対策課
・山形県 県土整備部 建築住宅課
・山形県 村山総合支庁
・山形県 最上総合支庁
・山形県 置賜総合支庁
・山形県 庄内総合支庁
・山形県 企業局 電気事業課
・最上川中流土地改良区
・上山市土地改良区
・東北電力株式会社 山形発電技術センター
・東北電力株式会社 庄内発電技術センター
・国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所
・国土交通省東北地方整備局 酒田河川国道事務所
・国土交通省東北地方整備局 新庄河川事務所
・国土交通省東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所